

## 令和4年度 第1回 四街道市史編さん委員会会議録

会議名：令和4年度 第1回 四街道市史編さん委員会

場 所：四街道市青少年育成センター 2階会議室

日 時：令和4年6月28日（火） 午前10時から午前11時

委 員：小池米子、林良紀、須藤元夫、小山美知子、榎澤和夫、綿貫啓一、遠山成一

傍聴者：なし

### 開会宣言

須藤委員長

○須藤委員長 定刻より少し早いですが全員揃いましたので、これより令和4年度第1回四街道市史編さん委員会を開会いたします。

### 1. 挨拶

久保木課長

○須藤委員長 それでは、次第1、社会教育課 久保木課長より、挨拶をお願いいたします。

○久保木課長 おはようございます。本日はご多忙の中、また、このような猛暑の中、お集まりいただきましてありがとうございます。市制施行40周年記念写真集を刊行するにあたりましては、委員の皆様のご多大なるご協力を賜りましたこと、感謝申し上げます。後程、議題の中でも刊行した写真集の売行きについてご報告いたしますが、完売となっております。

さて、本日は令和4年度、第1回目の会議です。4月に人事異動がありましたので、今年度の担当職員を紹介いたします。

初めに、社会教育課長補佐の長谷川貴之です。

副主幹の北崎好昭です。

市史編さん主任の、中村政弘です。

主事の木川寿真です。

一年間、よろしく願い申し上げます。

○須藤委員長 ありがとうございます。委員の皆様はお変わりありませんが、今年度最初の委員会ですので、私のほうからお名前だけ紹介いたします。

綿貫啓一です。

小山美知子です。

小池米子副委員長です。

林良紀です。

遠山成一です。

榎澤和夫です。

最後に、私が委員長を務めます須藤元夫です。よろしく願いいたします。

本日、欠席者はおりません。四街道市史編さん委員会条例第5条第2項の規定により、本会議は成立いたしました。

会議に先立ちまして、本会議の公開・非公開の決定についてお諮りします。  
事務局から説明をお願いします。

○長谷川課長補佐 市では、審議会等の透明性や公平性を確保するため、会議の公開制度を設けております。「四街道市審議会等の会議の公開に関する指針」では、審議会などは原則公開としておりますが、情報公開条例第8条における非公開情報を審議する際には、非公開と決定することも可能でありますことを申し添えます。

なお、本日は非公開情報にする議題がないと考えております。

○須藤委員長 それでは、本日の会議は非公開情報にする議題がないため公開とします。委員の皆様よろしいでしょうか。

(全員承認)

○須藤委員長 全員の承認が得られましたので、本会議は公開とします。次に、会議録の取り扱いについて、会議録に発言者氏名を記載する可否についてお諮りします。

事務局から説明をお願いします。

○長谷川課長補佐 会議録の公開につきましては、「審議会の会議の公開に関する指針の解釈運用基準の規定」により、発言者の氏名を明記することと示されております。

会議録署名人についてですが、今年度から廃止したいと思います。

現在、行政の効率化や、行政手続における市民負担の軽減、市民の利便性の向上等を目的とし、全国的に行政手続における押印や署名等の廃止が進められているところです。本市におきましても、行財政改革の一環として全庁的に見直しを進め、令和3年10月1日より多くの手続から押印や署名を廃止いたしました。

本委員会におきましては、昨年度は年度途中であったことから会議録への署名の廃止は見送りしました。事務局としましては、今年度から会議録への署名をいただかないこととしたいと考えております。なお、会議録は作成しますが、一語一語正確にではなく発言の趣旨を要約した会議録にし、事務負担の軽減化を図っていきます。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

○須藤委員長 只今の事務局の説明につきまして、委員の皆様よろしいでしょうか。

(全員承認)

○須藤委員長 全員の承認が得られましたので、今後はそのように運用いたします。

本日、傍聴人はいらっしゃいますか。

○木川主事 傍聴人はおりません。

## 2. 議 題

### 議題1 令和3年度事業報告について

北崎副主幹

○須藤委員長 それでは、会議次第2議題に入ります。議題1 令和3年度事業報告について、事務局より説明をお願いします。

○北崎副主幹 議題1 令和3年度事業報告についてをご説明いたします。皆様のお手元の資料1をご覧ください。主なところを抜粋してご説明いたします。

まず(1)②会議の開催状況について、第1回は書面開催、第2回は通常開催でした。

次に(2)刊行物の販売状況について、表にあるのは昨年度1年間での図書頒布額です。

次に(3)体制について、今と体制に変わりありません。歴史分野では基本的に近現代専門の者1人です。

次に(4)主な活動について、昨年度は、市制施行40周年記念誌の刊行があったため、それ以外の事業はあまり出来ませんでした。

次に(5)史料の収集について、旭ヶ丘自治会や物井の円福寺等から史料を借りました。

最後に(6)古文書について、現在筆耕中です。

説明は以上です。

○須藤委員長 只今の事務局の議題1について、委員の皆様、ご意見・ご質問等ございますか。

(全員質問なし)

○須藤委員長 特に質問がないようですので、議題1について、承認をいただきたいのですがよろしいでしょうか。

(全員承認)

○須藤委員長 委員の皆様の承認が得られましたので、議題1 令和3年度事業報告については可決されました。

## 議題2 令和4年度事業計画について

北崎副主幹

○須藤委員長 次に、議題2 令和4年度事業計画について、事務局より説明をお願いします。

○北崎副主幹 議題2 令和4年度事業計画についてをご説明いたします。皆さまのお手元の資料2をご覧ください。主なところを抜粋してご説明いたします。

まず、(1)②会議の開催予定について、今年度は通常開催で今回と次回の2回を予定しています。次回の会議は2月開催予定です。

次に、(2)体制について、昨年度と変わりありません。

次に、(3)刊行物について、今年度は出版の予定はありません。しかし、「四街道市の歴史 資料編近現代2」の刊行に向けて準備をしています。

次に、(4)主な活動について、刊行に向けての準備があります。他には、例年と同じことを予定しています。

最後に、(5)古文書について、現在筆耕しています。

説明は以上です。

○須藤委員長 ありがとうございます。今の説明だと、今年度は刊行物が無いということですね。これはデータも含めて何も無いということでしょうか。

○北崎副主幹 今年度はデータも含めて予定していません。

○須藤委員長 そうすると今年度の活動は（４）のみということですね。

○北崎副主幹 はい。

○須藤委員長 分かりました。

すみません、私が先に質問をしてしまいましたが、委員の皆様、ご意見・ご質問等ございますか。遠山委員、お願いします。

○遠山委員 どのような方法で写真のデジタル化をするのかお伺いたします。

○中村主任 今まで、写真集等の刊行物で手一杯でしたので、なかなか保存というところまで行けていないのが現状です。現在は全てのデータを２台のパソコンに分けて入れております。今後、どのように保存していくかはまだ決めておりません。

○須藤委員長 現物として寄贈いただいた写真はどのように保存してありますか。

○中村主任 そのような写真については現物保存と、スキャンしてパソコンに取り込んで保存してあります。どちらも、置いてあるのは八木原小学校です。本来は１箇所のみでの保存ではなく、リスクを分散するため第二庁舎等の別の場所にも置くべきだと思いますが、現状ではそこまで出来ていません。

○須藤委員長 決して良い状況でないというのは伝わりました。折角の大事な資料ですので、保存方法につきましては事務局で検討のほど、よろしくお伺いたします。

他に質問もないようですので、議題２につきまして、ご承認をいただきたいのですがよろしいでしょうか。

（全員承認）

○須藤委員長 委員の皆様の承認が得られましたので、議題２ 令和４年度事業計画については可決されました。

### 議題３ 「四街道市の歴史 資料編近現代２」の構成について

中村主任

○須藤委員長 次に、議題３ 「四街道市の歴史 資料編近現代２」の構成について、事務局より

説明をお願いします。

○中村主任 議題3 「四街道市の歴史 資料編近現代2の構成について」をご説明いたします。皆さまのお手元の資料3をご覧ください。

これは以前刊行しました「四街道市の歴史 資料編近現代3」の続編です。体裁は変わりません。250ページ500部、中身は口絵や市長あいさつとなっています。内容は、資料編近現代3が四街道の開拓が中心であったのに対し、今回は四街道の特徴である戦前の軍事・戦争関係を中心に取り上げております。第一章が「軍郷」の発展です。1節偵察隊、2節下志津原演習場、3節砲兵学校・歩兵連隊、4節下志津陸軍飛行学校、これは大正12年以降、千葉市に移りまして、千葉市史は現在編さん中です。内容が被りますので、出来るだけ大正期を中心に四街道にあった時について筆耕していきます。昭和期は千葉市さんに任せます。5節は明治天皇や皇太子が来ていますので行幸・行啓関係です。6節は陸軍病院がありましたのでその関係です。7節は本土決戦の決部隊が駐屯していましたのでその資料を入れる予定ですが、量が少ないので検討中です。

第二章は各家から、兵隊さんの戦地の状況が書簡で書かれていますので、それを載せたいと思います。それと新聞目録、資料解説です。資料は紙だけでなく石碑などの写真も入れていけたらと思っていますが、現時点では未定です。

説明は以上です。

○須藤委員長 只今の事務局の議題3について、委員の皆さま、ご意見・ご質問等ございますか。榎澤委員、お願いします。

○榎澤委員 第1章の中身について2点お聞きします。1点目は3節の砲兵学校関連で現佐倉市に射的学校がありましたが、それが入るのかということです。2点目は現在、敬愛高校と愛国高校になっているところにあった野戦砲兵第4連隊は入るのかということです。よろしく願いいたします。

○中村主任 当初、創建されたのは現佐倉市にあります。その流れで砲兵学校も作られていますので、掲載の予定です。それから、砲兵連隊は第17・18連隊もありますので、これらも全て掲載の予定です。アジア歴史資料センターの資料が殆どですので、軍関係の資料が多いです。その中で、村の様子などが書かれた新聞記事などを入れながら、偏った構成にはならないようにしたいと思います。

○須藤委員長 榎澤委員、よろしいですか。遠山委員、お願いします。

○遠山委員 鉄道に関する資料を掲載していただきたいのですが、いかがでしょうか。

○中村主任 今のところ何点かではありますが、資料はあります。しかし、鉄道は千葉市のものが多いです。現千葉市には歩兵学校等の歴史施設があり、掲載が被らないような編さん作業をするた

めには、どの資料を掲載するか模索しています。明治篇は被らないよう掲載できる予定ですが、大正・昭和は編さん中です。私はその担当ではないので、担当者に聞き、被らないなら四街道の方で掲載する予定です。

○須藤委員長 遠山委員、よろしいですか。

綿貫委員、お願いします。

○綿貫委員 5年以上前に、図書館で軍関係の資料をまとめて入手しました。そのことを千葉市へ連絡しましたが、恐らく上司まで連絡は行っていません。私の推測では、資料は千葉市が中心で、ごく一部だけが四街道絡みではないかと思えます。詳しいことはわかりませんが、個人が持っていたものを一挙に入手しましたという状況ですので、報告します。

○中村主任 以前、須藤委員長から船橋の図書館で……

○須藤委員長 目録だけ差し上げましたよね。

○中村主任 貰っています。あと、飛行学校の論文を書いた方も調査に行ったようです。非常に良い資料だと言っていました。千葉市との関連でどうするかは現在検討中です。千葉市のほうでは、6月くらいまでに資料の一覧が出るようです。それを見て、こちらの資料をどうするか検討したいと思えます。非常に良い資料ですので、千葉市が使わないのであれば、四街道で使いたいと考えています。

○須藤委員長 他にいらっしゃいますか。

榎澤委員、お願いします。

○榎澤委員 中村主任も仰っていたように、軍の施設についての説明だけでは面白くないと思います。先程、新聞記事を持っているという話もありましたので、当時の四街道に住んでいる人々がどのように軍との関わりを持ったのか、そのようなことが分かる資料を適宜入れていただきたいと思えます。

○中村主任 井岡さんや小川さんのところにもありますが、廃弾拾いなどの記事もあります。新聞記事にも載っています。拾ってきた廃弾を売って儲けていたようです。町も、そのお金を予算の一部としていたようです。そのほか、人間の排泄物や馬の排泄物を周辺の農家の人々は貰って肥料にしていたという記録が残っています。そういった面白い資料も入れていきたいと思えます。新聞記事も明治、大正の頃を調べると、このような記事が多く見つかります。昭和になると機密が多くなりますので、あまり記事にはなっていない。明治、大正のものは読んでみると笑えるものが多いので、これらを入れていきたいと考えています。

○須藤委員長 まさに今、お示しいただいたこの構成で、これから埋めていくわけですよ。委員

の皆様、今後お気づきの点がありましたら随時、仰っていただけたらと思いますので、よろしくお願ひします。

そのほか質問もないようですので、皆様、議題2につきましてご承認をいただきたいのですがよろしいでしょうか。

(全員承認)

○須藤委員長 委員の皆様のご承認が得られましたので、議題3 「四街道市の歴史 資料編近現代2」の構成については可決されました。

#### 議題4 「写真に見る四街道の歴史」の売行き等

北崎副主幹

○須藤委員長 次に、議題4 「写真に見る四街道の歴史」の売行き等について、事務局より報告願ひします。

○北崎副主幹 議題4 「写真に見る四街道の歴史」の売行き等をご報告いたします。皆さまのお手元の資料4をご覧ください。

まず、(1) 特色について、写真の数は1, 134枚となっています。絵葉書を含めればもっとあります。頁数は約250頁です。正確には246頁です。時代は近現代ということで明治から昭和です。主な内容は、戦前は軍都としての四街道、戦後は開拓からベットタウンとしての四街道となっています。

次に、(2) 値段について、1冊1, 500円です。これは企業版ふるさと納税28万円の寄付を受けての値段です。企業名は不明です。印刷費が約103万円で、ここから28万円を引くと約75万円になります。これを印刷部数の500で割ると一冊当たり約1, 500円になります。

次に、(3) 売行きについて、当初の想定では有償頒布は30冊程度と予想していたが、予想を超える売行きで1か月も経たないで売り切れてしまいました。広報は、5月1日号の市政だより、市ホームページ、5月20日号の地域新聞で行いました。

次に、(4) 発行部数について、500部発行しました。内訳は、一般販売が243部、それ以外が257部です。257部につきましては、県内自治体が60部、市内図書館等に5部、県内の主な図書館に11部、国の機関に5部、関係者に41部、協力者に135部です。

最後に、(5) 頒布場所について、社会教育課で行いました。

説明は以上です。

○須藤委員長 本の中身については委員の皆様、既にご覧いただいているという前提で話を進めます。一冊1, 500円で一般販売も行い、関係機関への配付も含めて発行した500部は全て売切れたとのご報告がありました。この件について、久保木課長より補足でご説明を願ひします。

○久保木課長 今回印刷した部数は500部です。今回の記念誌はそれまでのものと比較して、文字が少なく視覚的に楽しめるものとなっています。こういう風景があったなど当時を懐かしみながら見られるものなので、異例の売行きとなったと考えております。

増刷も検討しており、既に業者からは見積もりを徴収しております。100部増刷した場合、1冊あたりの単価は税抜きで6,600円です。前回と同じように500部印刷しますと、1冊あたりの単価は税抜きで1,780円です。今回の40周年記念写真集ですが、1冊1,500円で販売しております。企業版ふるさと納税の28万円を受けて、その分販売価格を下げております。同じ水準にするため、1冊1,500円で販売するには750部印刷が必要になります。

しかし、750部印刷してしまうと、本当にそれだけ売れるのか、また、保管場所をどうするかなど新たな問題も出てきます。印刷部数を少なくすれば、売れば売るほど赤字になります。そのところで、現在検討中となっています。

社会教育課や第二庁舎の受付に来た増刷についての要望はカウントしております。現在50件ほど来ております。

○須藤委員長 只今の久保木課長のご説明に関しまして、委員の皆様いかがでしょうか。

○榎澤委員 初版は1,500円で販売していますが、再販となって価格が上がるのは問題ですね。

○久保木課長 そうですね。それはできません。

○榎澤委員 そうなると、販売価格を1,500円で抑えるために750部印刷する必要があります。しかし、現実的に全て売れる見込みはないですね。

○久保木課長 そうですね。

○榎澤委員 そうなると、(2)にも企業版ふるさと納税28万円の寄付を受けてとありますが、何らかの形で寄付を受けるか、または企業広告を載せるなどして協賛金をいただくという方法が考えられると思いますがいかがでしょうか。

○久保木課長 先程ありました企業版ふるさと納税についてですが、これを受け付けるのは政策推進課です。既に長谷川補佐が問い合わせをしております。原則は新規事業に充てるとなっておりますが、今回の記念誌の増刷ということでしたら、昨年同様に充てることは可能ですという回答をいただいております。しかし、今現在のところ企業版ふるさと納税について、政策推進課へ問い合わせはないそうです。

そのため、こちらのほうで先行して印刷してしまい、今年度中にそのような納税があった場合に、印刷費として充てることは可能です。あとは財政課がそのリスクを承認していただけるかどうかというところになります。

○小池委員 写真集の完売については、市の広報か何かで周知しましたか。

○久保木課長 市のホームページに載せてあります。市の広報は原稿作成から発行までが1ヶ月程



のタイムラグがあります。

○小池委員 今回の写真集は、私の近所の方も含め待ち望んでおりました。中でも感動したのは、写真集を受け取った90歳の方から「間に合った」「こういうのを待っていた」というお言葉をいただいたことです。是非、完売というのが誰の目にも触れるようにしていただきたいと思います。

これから増刷にあたっては、時間をかけながら宣伝をしてほしいと思います。検討をお願いします。

○須藤委員長 いくつか意見がありましたが、共通しているのは、写真集が市民の皆様から高評価をいただいて完売したことについてですね。増刷の要望は先程50件程度とありましたが、実際の購入希望者はもっといらっしゃると思います。増刷についてこの場で結論は出せませんが、市史編さん委員会としては、市へ増刷の要望をしたいと思います。

そのほか、ご意見・ご質問等いかがでしょうか。

(特になし)

○須藤委員長 以上ですべての議題が終了しましたので、会議次第2の議題を終わります。

### 3. その他

○須藤委員長 それでは、会議次第3のその他について、事務局より何かありますか。

○長谷川課長補佐 特にありません。

○須藤委員長 それでは委員の皆様から何かありますか。

○綿貫委員 先ほどお配りした資料ですが、これは四街道における現在までの市町村の変遷を示しています。黒枠が太くなっているものが明治22年に町村制でできた村です。その右側が江戸時代から明治前半の村です。

○須藤委員長 ありがとうございます。綿貫委員から提供された資料ですが、出所は右下に書いてあるとおりです。四街道のところだけ抜粋していただいたということで、皆様参考にしてください。

そのほか、委員の皆様から何かありますか。

(特になし)

○須藤委員長 ないようですので、以上をもちまして、令和4年度第1回四街道市史編さん委員会を終了いたします。